

「保土ヶ谷バイパス総合事故災害救護訓練」実施のお知らせ

記者発表資料

保土ヶ谷バイパスは、東名高速道路と横浜新道・横浜横須賀道路を連絡する延長約13kmの自動車専用道路（片側3車線）です。交通量は、平日10.8万台／12hと全国1位にランクされています。（H17交通センサス）

今回、交通事故発生時の迅速な対応を図ることを目的に警察、消防、道路管理者の相互協力のもと、交通事故発生時の被災者への救護措置、二次災害防止措置、迅速な交通の原状回復を実施する訓練を合同で初めて実施するものです。

記

実施日時 : 平成21年9月4日（金）14:00～16:00
(雨天決行)

場 所 : 保土ヶ谷バイパス 下川井車輛基地
横浜市旭区下川井地先

内 容 : 事故救護訓練
・被災者の救護活動訓練
・二次災害防止措置訓練
・消防・レスキュー隊による救出活動訓練
・警察・高速隊による実況見分
・流出した油処理作業訓練
・事故車両の移動訓練
・心肺蘇生法講習

○主催 : 国土交通省 横浜国道事務所 保土ヶ谷出張所
神奈川県警察 高速道路交通警察隊
神奈川県警察 旭警察署
横浜市 旭消防署

○参加者 : 横浜国道事務所（約10名）、警察関係者（約20名）
消防関係者（約20名）、保土ヶ谷支部安全対策協議会（約30名）

○訓練は、マスコミ関係者に公開します。
別添「案内図」をもとに13時50分までにお越し下さい。
訓練会場に「駐車場」を確保しているため係員の誘導に従ってください。

平成21年9月3日

国土交通省関東地方整備局横浜国道事務所

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ 神奈川建設記者会 神奈川県政記者クラブ
横浜市政記者会 横浜ラジオ・テレビ記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 TEL 045-311-2981(代)

計画課長 ヒライワ 平岩 ヨウゾウ 洋三 品質確保課長 イチモト 一本 ヒデキ 秀樹

横浜国道事務所 保土ヶ谷出張所長 ノムラ 野村 カズオ 一夫 TEL 045-951-2230

神奈川県警察 旭警察署 交通課 交通総務係長 カナザワ 金澤 コウジ 孝司 TEL 045-361-0110

横浜市 旭消防署副署長 ヨシムラ 吉村 シンイチ 眞一 TEL 045-951-0119

「保土ヶ谷バイパス総合事故災害救護訓練」のご案内

交通事故に起因する受傷者の適切な救護措置を習得するとともに、各管理者相互協力のもと交通事故発生時の二次災害防止措置ならびに迅速な交通の原状回復を実施する技術を習得し、車輛事故及び受傷事故防止に資することを目的とした訓練を今回初めて合同で実施します。

日 時

平成21年9月4日（金） 14:00～16:00

場 所

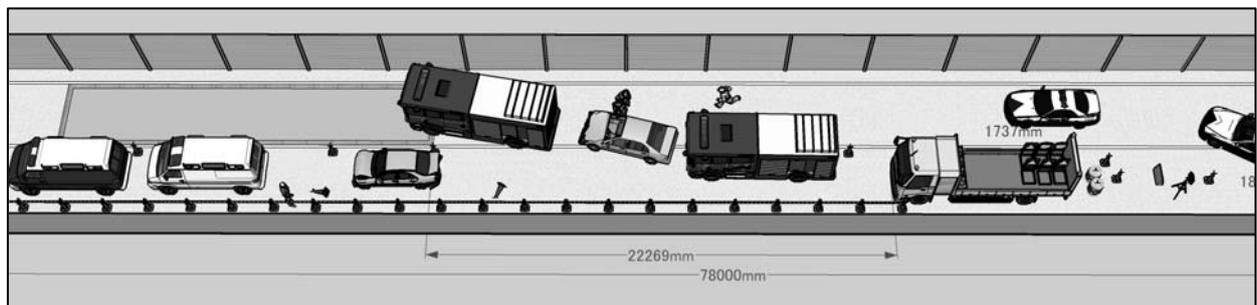
保土ヶ谷バイパス 下川井車輛基地

プログラム

時間	内容
14:00～14:15	開会の挨拶
14:15～14:45	事故救護訓練 ・工事規制帯に一般車両が進入し、負傷者2名が発生した想定 ①事故発生→関係機関への第1報→負傷者の応急救護訓練 ②救急隊による情報収集・負傷者引継ぎ・搬送・トリアージ訓練 ③二次災害防止措置訓練 ④救助隊・消防隊・指揮隊による人命救助・指揮本部設営・消火訓練 ⑤実況見分訓練 ⑥油処理訓練 ⑦事故車両移動訓練
14:45～15:00	意見交換
15:00～15:15	閉会
15:15～16:00	心肺蘇生法講習 心臓マッサージ、人工呼吸、AED

訓練イメージ

※「トリアージ訓練」災害等で多数の傷病者が発生した際、救命順序を決める





(c) Mapion地図データ(c)ZENRINより